

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年9月22日 文責：校長 森川 稔

校外学習も充実しています

先日の修学旅行に続き、各学年では校外学習や外部からお招きしてお話をさせていただく学習活動が続きます。

2年生は、食育活動の一環として、JA青年部や北松農業高校のみなさんのご協力で、北松農高の畑に1学期にいも差しをしたさつまいものつる返しをしました。室内で話を聞いたあと、畑に移動し、うねの外に出たつるをうねの上に返す作業を行いました。高校生や先生方、JA青年部のみなさんに教えてもらいながら、大きなおいもができるようにと、汗だくになりながらがんばりました。



4年生は、社会科「自然災害に備えるまちづくり」の学習で平戸市役所に見学に行きました。平戸市における防災の話を聞いたり、実際に防災無線でアナウンスを入れる際の機器を見せていただいたりしました。教科書だけでなく実際にお話を聞いたり見たりすることを通して、市役所の方が災害に備えて日々いろいろな仕事をされていることがわかりました。



今後も校外学習を中心に充実した学びの様子をお伝えしていきます。

ワークショップを行います

先日より配付文書でお知らせしていましたが、本校は今年度も、ホンモノに触れる機会をととして、芸術鑑賞事業を行います。11月の児童参加型ミュージカルの本番に向け

て、来週月曜日（29日）は東京の劇団より5名（演出家1名，俳優4名）が来校され，ミュージカルのクライマックスシーンを中心に説明を聞いたり，実際に少し練習をしたりする予定です。芸術に触れる活動では「ああしなさい，こうしなさい」という指導ではなく，子どもたちが自ら演技に参加したり歌ったりすることをおして，自分で感じたことを自分なりに表現する楽しさを感じてほしいと思っています。

子どもたちがどのように感じ，どのような反応を示すのか楽しみです。



持ち物，連絡帳など一緒にご確認下さい

2学期が始まって3週間が過ぎました。前述のように，子どもたちは元気に学校生活を送り，学習にも取り組んでいます。少し気になることもあります。教科書やノート，鍵盤ハーモニカやリコーダー，シューズ，絵の具，体操服など学校生活や授業で使うものの「忘れ物」です。学年によっては，準備物などをあらかじめ学級通信や連絡帳で伝えています。忘れてしまったものはしかたありませんが，同じものを続けて忘れたり，ご家庭に個別に連絡してほしい…ということもあるようです。



忘れ物をして困るのはお子さん自身です。「子どもの自主性に任せて，困ったとしてもそれは自己責任」というお考えもあるかと思いますが，たとえば理科や音楽，書写など主に専科の先生が担当する教科は，時間割の変更や代替がきかず，たとえば，書写の授業で習字道具を忘れると，その1時間は何もできず，とってももったいない時間になってしまいますし，お子さんのがんばりを認めてあげることもできません。



そこで引き続きのお願いになりますが，学年に関係なく，お子さんの学びの様子，持ち物の様子について，連絡帳や通信を見て一緒に準備したり，さりげなく確認したりしていただけないでしょうか。ご多用とは存じますが，学校生活においてお子さんが充実した学びができるよう，よろしくをお願いします。

家庭学習（宿題）や持ち物について，「ぼく（私）だけじゃない」という集団心理で困り感が薄れたり，注意や指導に対して「どうして自分ばかり…」というような考え方をしたりするのが一番残念であることを先生方も話しています。



*学校評価アンケートへのご回答，ありがとうございます。たくさんのご回答をいただいておりますが，確認のために再度お願いです。すべてのお子さんについてご回答をお願いします。（例：本校に2人お子さんが在籍されていたら，2回ご回答下さい）学校からのメールでもお願いしていますが，24日までにご回答をお願いします。

田平東小HPはこちらから→

